

防コミの歩き方



「わが家の避難マップ」を活用し、土砂災害に備えてまち歩き（中央・籠池防コミ）

1.概要

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）からの迅速な水平避難を実施するため、7月11日、中央区籠池防コミにおいて、平成27年度神戸市総合防災訓練の一環として住民が「わが家の避難マップ」に危険箇所を記載し、地域のパトロールをしながら避難所となる小学校までのルートを確認するまち歩きをおこないました。

2.参加者と内容

籠池ふれあいのまちづくり協議会防災部会、中央消防団第1分団、中央区役所、中央消防署から約20人が参加しました。

内容は3部構成で、ワークショップ（屋内）、まち歩き（屋外）、検証（屋内）と3カ所にておこないました。

3.参加者の感想

「避難所に真っすぐ避難すればいいと思っていましたが、遠回りをしてでもイエローゾーン（土砂災害警戒区域）を避けて

逃げる必要があることがわかりました」等の感想が参加者から寄せられました。

4.台風11号の対応【後日談】

7月11日のまち歩きの様子と、台風11号に伴う16～17日の避難準備情報・避難勧告、さらに地区内の被害情報を、防コミ委員長がフェイスブックにて地区内に情報提供していただきました。フェイスブックを見た地区住民の方から問い合わせが2件あり、11日の参加者も含め適切な避難行動をとることができたとのことでした。

（中央消防署消防防災課 大津暢人）



ワークショップ

「わが家の避難マップ」に避難ルートを書き込むワークショップ。

於：籠池地域福祉センター



まち歩き

2班に分かれて自宅付近に一度戻り、書き込んだ避難ルートを確認するまで安全確認。

於：籠池地区一円



検証

避難所である上筒井小学校にて、まち歩きの結果を「わが家の避難マップ」に書き込み検証。

於：上筒井小学校